

第2章 日常生活におけるSDGsに関連した実践

1. 「誰一人取り残さない」社会にむけて、今現在、日常生活で実践している事柄

(1) 現在、日常で実践している事項（問7）

日常で実践している事項にみると、「ごみのポイ捨てをしない」の割合が93.9%で最も高く、次いで「エコバッグ持参（海洋プラスチックゴミの削減）」（82.0%）、「電気をつけっぱなしにしない」（78.5%）と続く。

地域別にみると、「通勤時など公共交通機関の利用を心がけている」の割合は那覇市（19.2%）で最も高い。

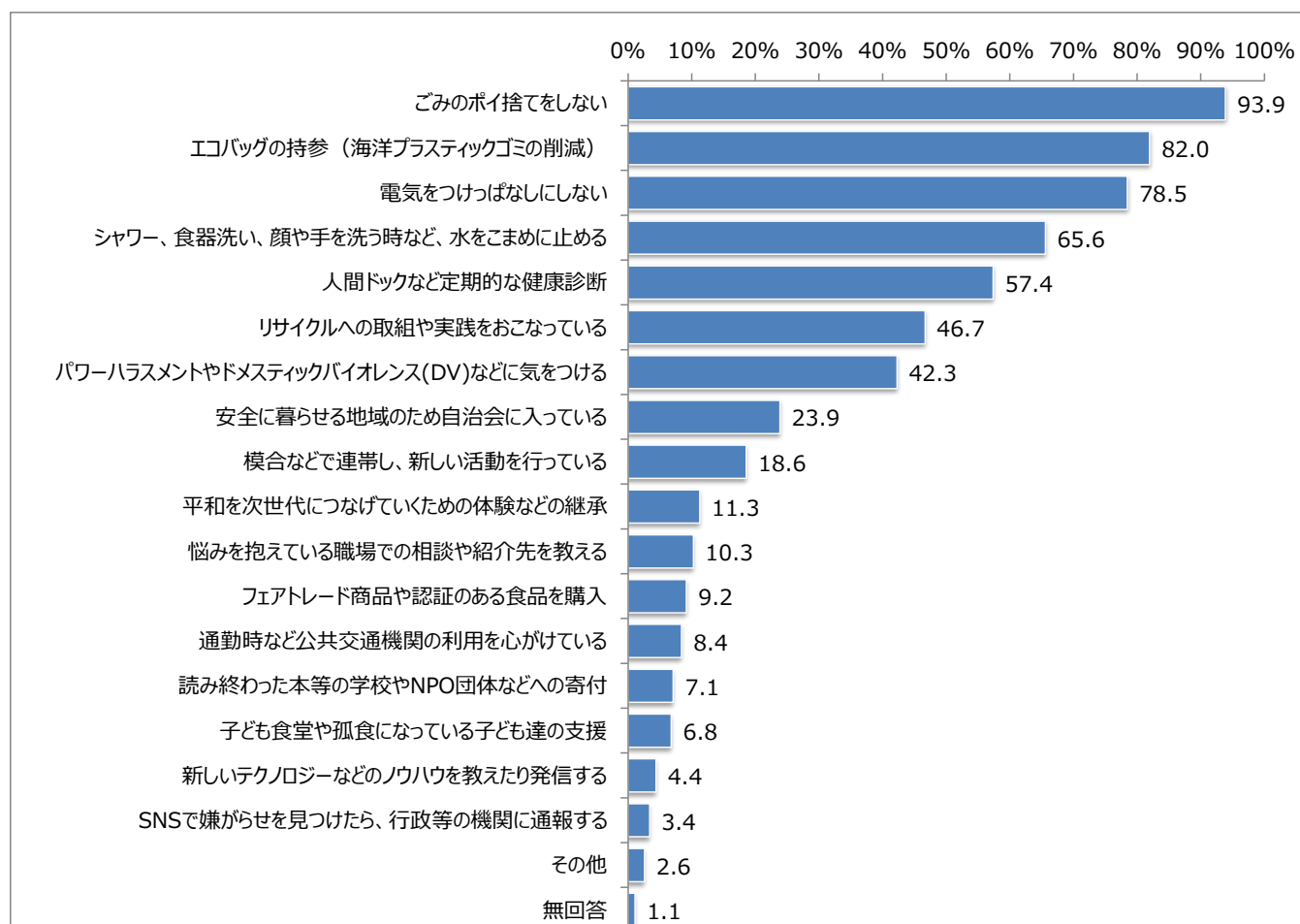
年代別にみると、「安全に暮らせる地域のため自治会に入っている」の割合が70代（48.3%）で最も高い。

性別にみると、「エコバッグの持参（海洋プラスチックゴミの削減）」の割合が女性（92.3%）で、男性より24ポイント高くなっている。

従業上の地位別にみると、「人間ドックなど定期的な健康診断」は雇用者－正規の職員・従業員（69.4%）で最も高い。

世帯年収別にみると、「パワーハラスメントやドメスティックバイオレンス（DV）などに気をつける」の割合が500万円以上700万円未満（56.9%）で最も高い。

図表Ⅱ-2-1 日常で実践している事項（回答が多い順）



II 本調査の結果 第2章 日常生活におけるSDGsに関連した実践

図表II-2-2 日常で実践している事項 [地域別] [年代別] [性別]

		(%)	ある食品を購入	子ども達の支援	人間ドックなど定期的な健康診断	読んだ本の学校や団体への寄付	（DV）などに気をつける	（パワハラ）オレックス	止める	シャワー、食器洗い、顔を洗う時など、水をこまめに	電気をつけっぱなしにしない	悩みを抱えている職場での相談や紹介先を教える	新しいテクノロジーなど発信する	SNSで嫌がらせを見つけたら、行政等の機関に通報する
地域別	北部	6.8	6.8	54.8	2.7	43.8	60.3	79.5	12.3	2.7	4.1			
	中部	10.4	8.1	56.9	8.1	39.1	63.0	77.4	10.1	5.7	3.0			
	那覇市	9.9	5.3	59.6	5.3	45.0	67.5	82.1	9.9	4.0	2.6			
	南部	8.6	5.3	60.3	8.6	46.4	69.5	74.2	10.6	2.6	4.6			
	宮古	3.8	7.5	48.8	6.3	41.3	73.8	87.5	5.0	3.8	-			
	八重山	10.3	8.8	55.9	10.3	38.2	64.7	77.9	14.7	7.4	5.9			
年代別	10代	8.5	2.8	9.9	5.6	11.3	63.4	81.7	2.8	1.4	2.8			
	20代	4.3	7.3	36.6	3.7	39.0	59.1	70.7	4.3	4.9	6.1			
	30代	6.8	3.8	40.9	6.0	44.3	54.9	74.0	11.1	6.0	3.4			
	40代	9.5	5.4	74.1	8.8	50.7	63.3	73.1	11.6	4.1	6.5			
	50代	10.2	5.8	69.3	6.5	49.5	75.4	87.7	14.3	5.8	2.0			
	60代	13.0	12.7	61.9	7.0	37.5	67.3	78.4	10.2	3.8	1.0			
	70代	8.3	5.0	65.0	12.5	35.8	74.2	86.7	9.2	1.7	1.7			
性別	男性	4.2	7.1	52.2	2.5	45.0	55.9	74.4	9.2	6.7	3.7			
	女性	13.1	6.6	61.4	10.6	40.2	73.0	81.6	11.2	2.7	3.1			
		(%)	安全に暮らしている地域のため自治会に入っている	おサイクルへの取組や実践を	通勤時など公共交通機関の利	エコバッグの持参（海洋プラ	ごみのポイ捨てをしない	た平和を次世代につなげていく	動機など連携し、新しい活	その他	無回答			
地域別	北部	30.1	38.4	4.1	82.2	93.2	16.4	26.0	-	-				
	中部	27.9	50.8	6.7	79.5	93.6	10.8	16.5	3.7	1.3				
	那覇市	12.6	45.7	19.2	86.1	96.0	9.9	14.6	3.3	-				
	南部	25.8	45.7	5.3	82.8	93.4	10.6	20.5	0.7	2.0				
	宮古	13.8	36.3	1.3	82.5	93.8	7.5	22.5	2.5	-				
	八重山	29.4	50.0	5.9	80.9	91.2	19.1	25.0	4.4	2.9				
年代別	10代	8.5	31.0	14.1	59.2	98.6	1.4	2.8	-	-				
	20代	3.7	29.3	9.8	66.5	92.7	9.1	9.1	-	-				
	30代	11.5	34.9	7.7	79.1	94.0	8.9	6.8	0.9	1.3				
	40代	20.7	52.4	7.5	87.4	93.5	9.2	13.6	2.7	-				
	50代	24.6	53.2	9.6	85.7	95.6	11.3	19.8	4.4	0.7				
	60代	40.3	52.4	7.9	87.3	91.7	16.2	34.0	2.5	2.9				
	70代	48.3	58.3	5.0	85.8	95.0	17.5	32.5	6.7	1.7				
性別	男性	23.6	41.0	6.5	68.3	91.3	9.8	21.0	1.6	1.4				
	女性	24.2	51.1	9.8	92.3	95.9	12.5	16.7	3.4	0.8				

II 本調査の結果 第2章 日常生活におけるSDGsに関連した実践

図表II-2-3 日常で実践している事項〔従業上の地位別〕〔世帯年収別〕

(%)		ある食品を購入する	子ども食堂や孤食に支援している	人間ドックなど定期的な健康診断	NPO団体などへの寄付	読み終わった本の学校や図書館などに気をつける	（DV）などの気をつける	パワハラやストーカー行為など	シャワー、食器洗い、顔を洗う時など、水をこまめに止める	電気をつけっぱなしにしない	悩みを抱えている職場での相談や紹介先を教える	新しいテクノロジーの発信する	SNSで嫌がらせを見つけたら、行政等の機関に通報する
従業上の地位	雇用者－役員	10.7	21.4	50.0	1.8	55.4	78.6	83.9	26.8	10.7	1.8		
	雇用者－正規の職員・従業員	6.9	5.2	69.4	6.9	49.0	57.7	74.3	11.8	6.3	3.1		
	雇用者－非正規の職員・従業員	7.9	9.2	62.5	9.5	43.4	66.8	78.9	14.1	2.0	4.6		
	自営業者	12.2	8.7	46.1	6.1	45.2	71.3	80.9	10.4	7.8	2.6		
	家族従業者	6.7	6.7	50.0	6.7	23.3	83.3	86.7	16.7	3.3	3.3		
	学生	4.4	4.4	14.4	6.7	22.2	68.9	77.8	-	1.1	2.2		
	無職	14.5	5.1	49.5	6.3	33.8	71.3	82.5	4.2	1.8	3.6		
世帯年収	300万円未満	8.2	7.1	48.5	6.5	31.9	65.7	78.0	4.7	1.9	3.9		
	300万円以上500万円未満	6.4	8.8	63.1	8.2	44.1	67.8	80.9	11.1	5.4	1.3		
	500万円以上700万円未満	9.3	3.7	63.4	7.4	56.9	63.9	76.9	14.4	11.1	2.3		
	700万円以上1000万円未満	14.5	8.1	67.7	7.5	48.9	68.8	78.5	17.2	2.7	4.8		
	1000万円以上	16.3	9.3	64.0	7.0	53.5	60.5	79.1	20.9	5.8	5.8		
(%)		安全に暮らしている地域のため自治会に入っている	おサイクルの取組や実践を	通勤時など公共交通機関の利	エコバッグの持参（海洋プラ	ごみのポイ捨てをしない	平和を次世代につなげていくための体験などの継承	動機などで行っている、新しい活	その他	無回答			
従業上の地位	雇用者－役員	28.6	57.1	-	83.9	100.0	19.6	32.1	5.4	-			
	雇用者－正規の職員・従業員	20.4	47.2	8.5	79.2	94.0	10.1	15.2	3.3	0.5			
	雇用者－非正規の職員・従業員	25.3	41.1	10.2	88.2	92.4	12.5	17.4	1.6	1.6			
	自営業者	24.3	46.1	7.0	77.4	92.2	17.4	30.4	2.6	-			
	家族従業者	16.7	46.7	10.0	93.3	100.0	3.3	16.7	-	-			
	学生	6.7	33.3	13.3	58.9	96.7	3.3	4.4	-	-			
	無職	32.0	53.2	7.3	86.7	93.1	11.5	23.0	3.0	2.4			
世帯年収	300万円未満	22.6	47.4	9.5	80.8	92.2	10.3	20.7	2.4	2.6			
	300万円以上500万円未満	25.0	49.5	10.1	87.1	94.1	13.1	21.6	2.3	0.5			
	500万円以上700万円未満	29.2	49.1	4.6	80.1	98.1	10.2	18.1	3.7	-			
	700万円以上1000万円未満	30.6	48.9	10.2	78.5	94.1	12.9	19.9	1.6	-			
	1000万円以上	19.8	48.8	3.5	81.4	97.7	16.3	14.0	4.7	-			

2. 「誰一人取り残さない」社会にむけて、今後（も）日常生活で実践したい事柄

(1) 今後(も)、日常で実践したい事項 (問8)

今後(も)、日常で実践したい事項にみると、「ごみのポイ捨てをしない」の割合が(87.4%)で最も高く、次いで「エコバッグ持参(海洋プラスチックゴミの削減)」(85.6%)、「電気をつけっぱなしにしない」(83.2%)となっている。

地域別にみると、「通勤時など公共交通機関の利用を心がける」の割合は那覇市(31.8%)で最も高い。

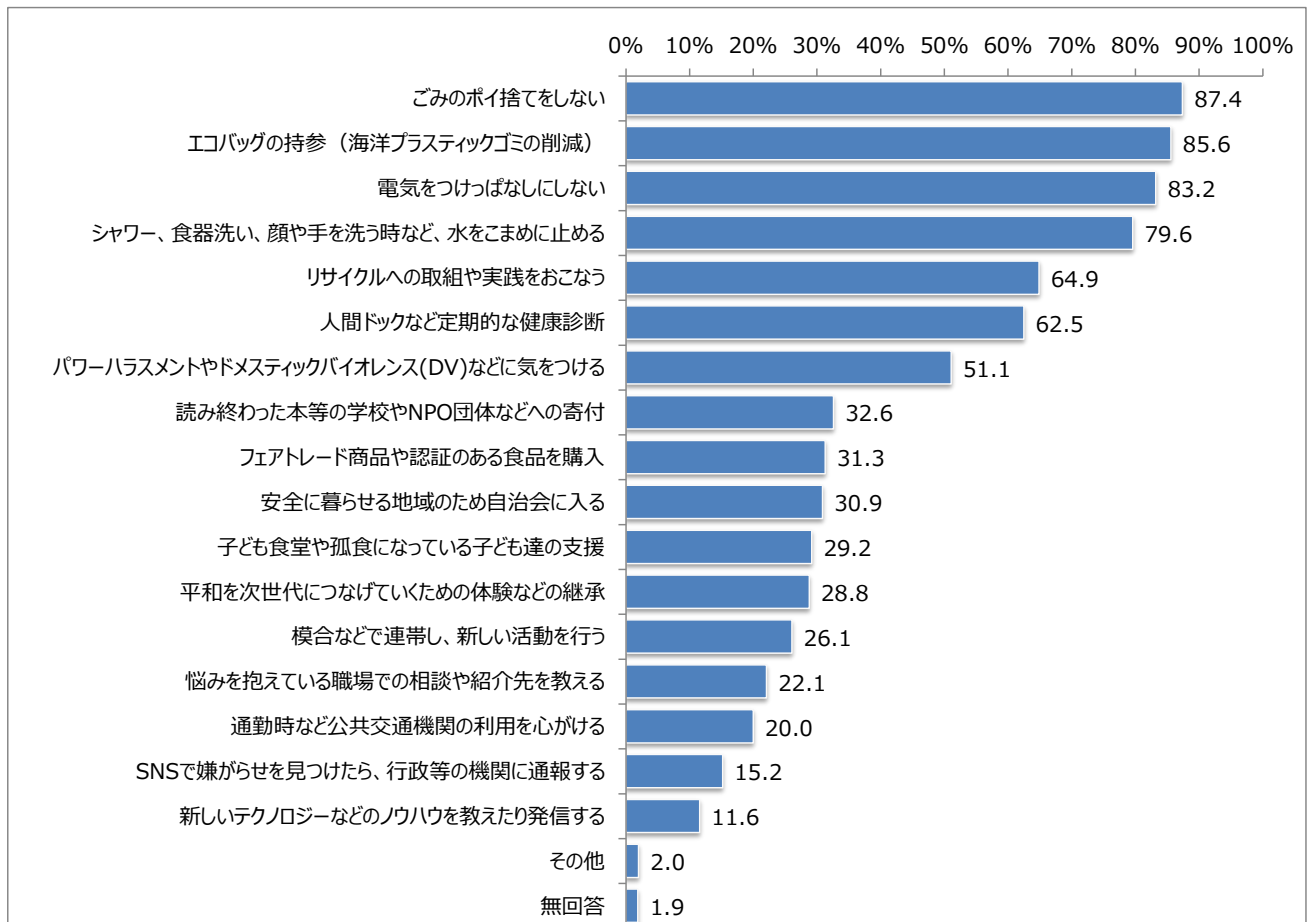
年代別にみると、「安全に暮らせる地域のため自治会に入る」の割合は70代(39.0%)で最も高い。

性別にみると、女性の「リサイクルへの取組や実践をおこなう」(71.8%)、「読み終わった本等の学校やNPO団体などへの寄付」(39.6%)が男性の回答と比較すると実践意向が高い。

従業上の地位別にみると、「悩みを抱えている職場での相談や紹介先を教える」は雇用者-役員(39.3%)で最も高い。

世帯年収別にみると、「悩みを抱えている職場での相談や紹介先を教える」の割合が700万円以上1000万円未満(34.9%)で最も高い。

図表Ⅱ-2-4 今後(も)、日常で実践したい事項[全体]



II 本調査の結果 第2章 日常生活におけるSDGsに関連した実践

図表II-2-5 今後(も)、日常で実践したい事項 [地域別] [年代別] [性別]

		ある食品を購入	子ども食堂の支援	人間ドックなど定期的な健康診断	読み終わった本の寄付	（D.V）などの気をつける	シャワー、食器洗い、顔を洗う時など、水をこまめに止める	電気をつけっぱなしにしない	悩みを抱えている職場での相談や紹介先を教える	新しいテクノロジーなど発信する	SNSで嫌がらせを見つけたら、行政等の機関に通報する
(%)											
地域別	北部	32.9	30.1	60.3	32.9	56.2	83.6	87.7	24.7	13.7	20.5
	中部	36.0	32.0	63.0	37.0	50.8	79.1	83.5	21.9	14.1	14.8
	那覇市	26.5	27.2	58.9	28.5	51.0	81.5	84.8	22.5	7.9	11.3
	南部	27.2	25.8	67.5	29.1	50.3	78.1	80.1	23.2	9.9	16.6
	宮古	25.0	30.0	53.8	31.3	52.5	76.3	75.0	11.3	7.5	17.5
	八重山	33.8	26.5	66.2	27.9	44.1	77.9	88.2	25.0	13.2	16.2
年代別	10代	33.8	16.9	25.4	23.9	31.0	78.9	78.9	11.3	11.3	33.8
	20代	21.3	23.2	47.6	32.3	50.6	79.9	81.7	18.3	13.4	18.9
	30代	30.2	34.0	51.5	40.0	48.9	76.6	78.7	22.1	13.6	17.9
	40代	34.4	27.6	72.4	36.4	59.9	79.9	81.0	26.2	15.3	18.4
	50代	33.8	31.7	68.6	35.5	57.7	77.8	81.2	29.7	11.9	15.0
	60代	33.0	32.4	67.9	26.0	49.2	82.2	88.3	19.0	8.6	8.9
	70代	27.5	25.0	72.5	24.2	35.0	82.5	94.2	13.3	3.3	3.3
性別	男性	22.7	25.5	53.6	23.3	52.2	71.1	78.6	18.3	12.1	13.7
	女性	37.9	32.1	69.2	39.6	50.2	86.1	86.8	25.0	11.2	16.4
(%)		安全に暮らせる地域のため自治会に入る	おサイクルへの取組や実践を	通勤時など公共交通機関の利	エコバッグの持参（海洋プラ	ごみのポイ捨てをしない	平和を次世代につなげていくための体験などの継承	模合などで連携し、新しい活動を行う	その他	無回答	
地域別	北部	41.1	64.4	16.4	90.4	89.0	43.8	35.6	-	-	
	中部	34.7	68.0	20.5	85.5	87.5	27.6	22.6	3.4	2.4	
	那覇市	15.9	62.3	31.8	86.1	88.7	21.2	21.9	1.3	-	
	南部	35.1	64.9	13.9	84.1	86.1	31.8	30.5	0.7	2.6	
	宮古	22.5	55.0	7.5	80.0	82.5	26.3	31.3	-	3.8	
	八重山	33.8	61.8	13.2	86.8	88.2	29.4	30.9	5.9	4.4	
年代別	10代	19.7	49.3	35.2	69.0	83.1	19.7	7.0	2.8	-	
	20代	17.7	51.2	26.2	83.5	84.8	22.0	25.0	-	-	
	30代	17.4	61.3	15.3	82.1	82.1	31.5	15.7	-	2.1	
	40代	28.2	67.3	17.3	86.7	88.4	26.5	23.1	1.7	1.7	
	50代	29.7	71.7	20.1	85.0	86.7	32.1	28.0	3.4	3.8	
	60代	44.4	68.3	23.2	90.8	90.2	32.4	36.8	2.2	1.9	
	70代	55.8	68.3	10.0	90.0	95.8	25.8	34.2	5.0	0.8	
性別	男性	27.6	55.7	19.1	78.1	83.7	23.1	25.5	1.7	3.1	
	女性	33.4	71.8	20.8	91.3	90.2	33.0	26.7	2.2	0.9	

II 本調査の結果 第2章 日常生活におけるSDGsに関連した実践

図表II-2-6 今後(も)、日常で実践したい事項 [従業上の地位別] [世帯年収別]

		今後(も)、日常で実践したい事項 [従業上の地位別] [世帯年収別]										
		ある食品を購入した商品や認証の	子ども食堂や孤食になっ	人間ドックなど定期的な健康	読み終わった本の学校や	(DVD)などに気をつける	パワハラやストーカー	シャワー、食器洗い、顔を洗う時など、水をこまめに	電気をつけっぱなしにしない	悩みを抱えている職場での相	新しいテクノロジーなど	SNSで嫌がらせを見つけた
従業上の地位	雇用者-役員	28.6	33.9	60.7	33.9	46.4	73.2	78.6	39.3	14.3	17.9	
	雇用者-正規の職員・従業員	31.8	30.0	69.8	33.8	55.9	77.0	80.8	28.4	14.3	14.8	
	雇用者-非正規の職員・従業員	29.9	32.2	64.5	38.8	54.3	80.3	81.9	26.0	11.2	13.2	
	自営業者	37.4	35.7	54.8	33.9	51.3	79.1	84.3	13.9	14.8	21.7	
	家族従業者	30.0	20.0	60.0	20.0	33.3	80.0	93.3	16.7	3.3	6.7	
	学生	33.3	22.2	35.6	27.8	40.0	81.1	81.1	13.3	13.3	30.0	
	無職	29.6	24.8	58.3	26.6	45.0	84.3	88.5	10.6	6.0	11.8	
世帯年収	300万円未満	26.9	27.2	59.3	28.9	44.8	81.5	86.4	15.9	8.8	14.2	
	300万円以上500万円未満	34.8	33.8	64.9	36.1	50.5	80.2	85.1	20.4	12.6	13.4	
	500万円以上700万円未満	30.1	31.9	66.2	33.8	63.0	73.6	75.5	31.0	13.9	16.7	
	700万円以上1000万円未満	36.6	34.4	71.5	39.8	54.3	81.2	80.6	34.9	14.0	12.4	
	1000万円以上	39.5	27.9	59.3	37.2	61.6	77.9	84.9	25.6	11.6	20.9	
		安全に暮らせる地域のため自	おこなうへの取組や実践を	通勤時など公共交通機関の利	エコバッグの持参(海洋プラ	ごみのポイ捨てをしない	平和を次世代につなげていく	動機などで行うことで連携し、新しい活	その他	無回答		
従業上の地位	雇用者-役員	23.2	80.4	12.5	89.3	89.3	42.9	30.4	7.1	8.9		
	雇用者-正規の職員・従業員	26.8	64.9	22.6	83.4	87.5	29.3	23.5	2.0	0.9		
	雇用者-非正規の職員・従業員	33.9	65.1	19.1	87.5	85.2	34.5	30.3	1.3	2.0		
	自営業者	32.2	67.0	20.0	87.0	89.6	25.2	33.0	-	3.5		
	家族従業者	20.0	60.0	10.0	86.7	86.7	23.3	16.7	-	6.7		
	学生	18.9	55.6	32.2	72.2	81.1	22.2	12.2	2.2	-		
	無職	39.0	65.0	15.7	89.4	89.4	24.2	28.7	2.7	1.8		
世帯年収	300万円未満	29.5	63.1	20.0	85.1	84.5	28.4	25.6	1.9	2.4		
	300万円以上500万円未満	32.5	70.4	18.3	89.4	91.2	32.5	29.1	1.8	1.0		
	500万円以上700万円未満	35.2	63.9	16.2	80.6	83.3	29.6	26.9	1.4	1.9		
	700万円以上1000万円未満	34.4	69.9	24.7	86.0	90.3	25.3	29.0	3.2	1.1		
	1000万円以上	31.4	75.6	17.4	89.5	89.5	30.2	22.1	2.3	7.0		

第3章 「誰一人取り残さない」社会にむけた取組意向

1. 社会生活、文化、伝統、環境など維持/改善または推進させていくための取組意向

(1) 県民の活動や取組の意向 (問9)

「誰一人取り残さない」県民の活動や取組意向については、「どちらかと言えばある」の割合が（53.0%）で最も高い、次いで「意向はあるが、取組みや活動は経済的、身体的な理由で難しい」（19.4%）、大いにある（14.1%）と続く。

地域別にみると、「取組み意向有」の割合は北部（74.0%）が最も高く、次いで中部（70.0%）、南部（67.5%）となっている。

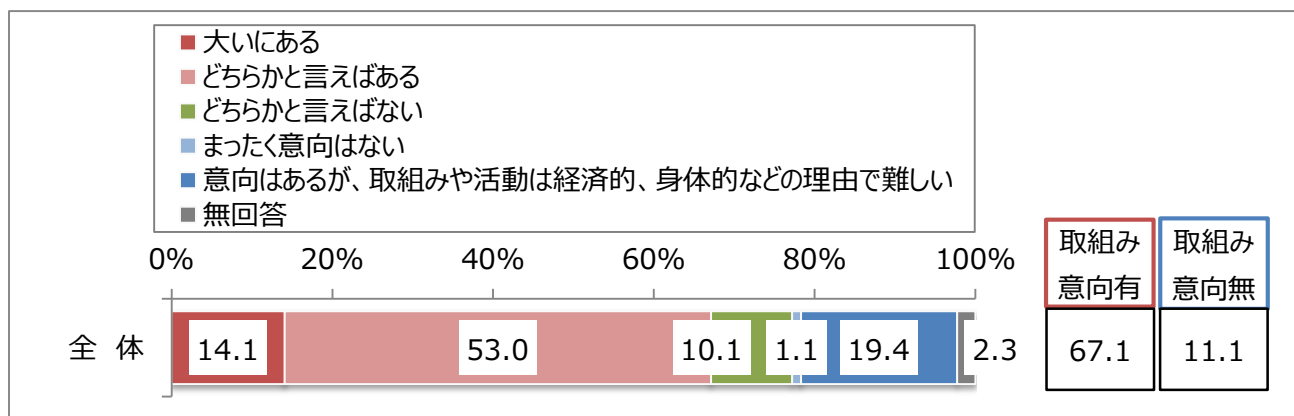
年代別にみると、「取組み意向有」の割合は10代（80.3%）が最も高く、次いで20代（79.9%）、40代（76.5%）となっている。「大いにある」は10代（23.9%）が最も高く、次いで40代・70代とも（16.7%）、50代（13.7%）となっている。

性別にみると、男女とも「取組み意向有」の割合が6割強で高いが、男性より女性でやや高い。

従業上の地位別にみると、「取組み意向有」の割合は学生（84.4%）で最も高く、「大いにある」は雇用者-役員（23.2%）で最も高い。

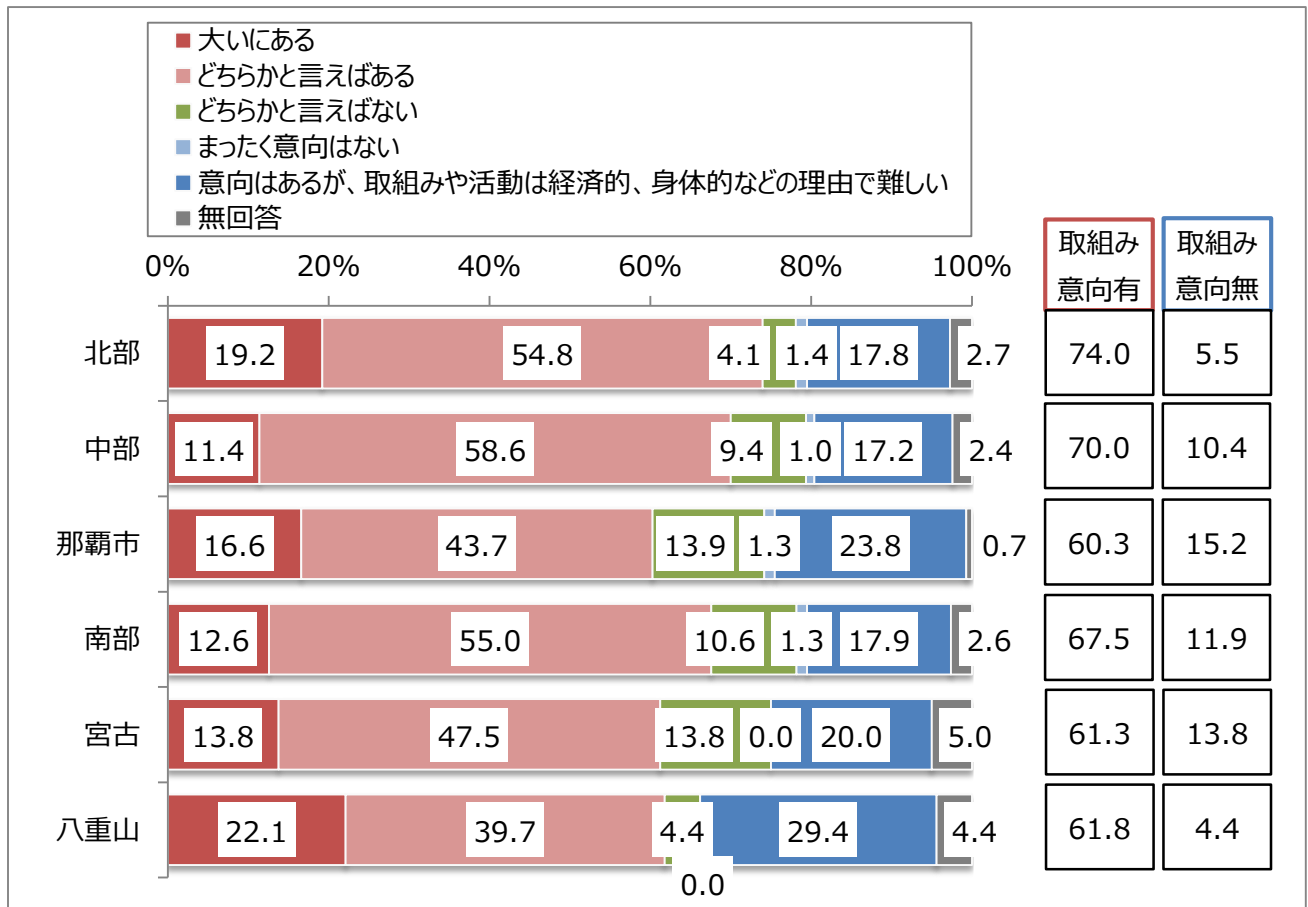
世帯年収別にみると、「意向はあるが、取組みや活動は経済的、身体的な理由で難しい」は300万円未満（34.7%）で最も高い。

図表Ⅲ-3-1 「誰一人取り残さない」県民の活動や取組意向 [全体]



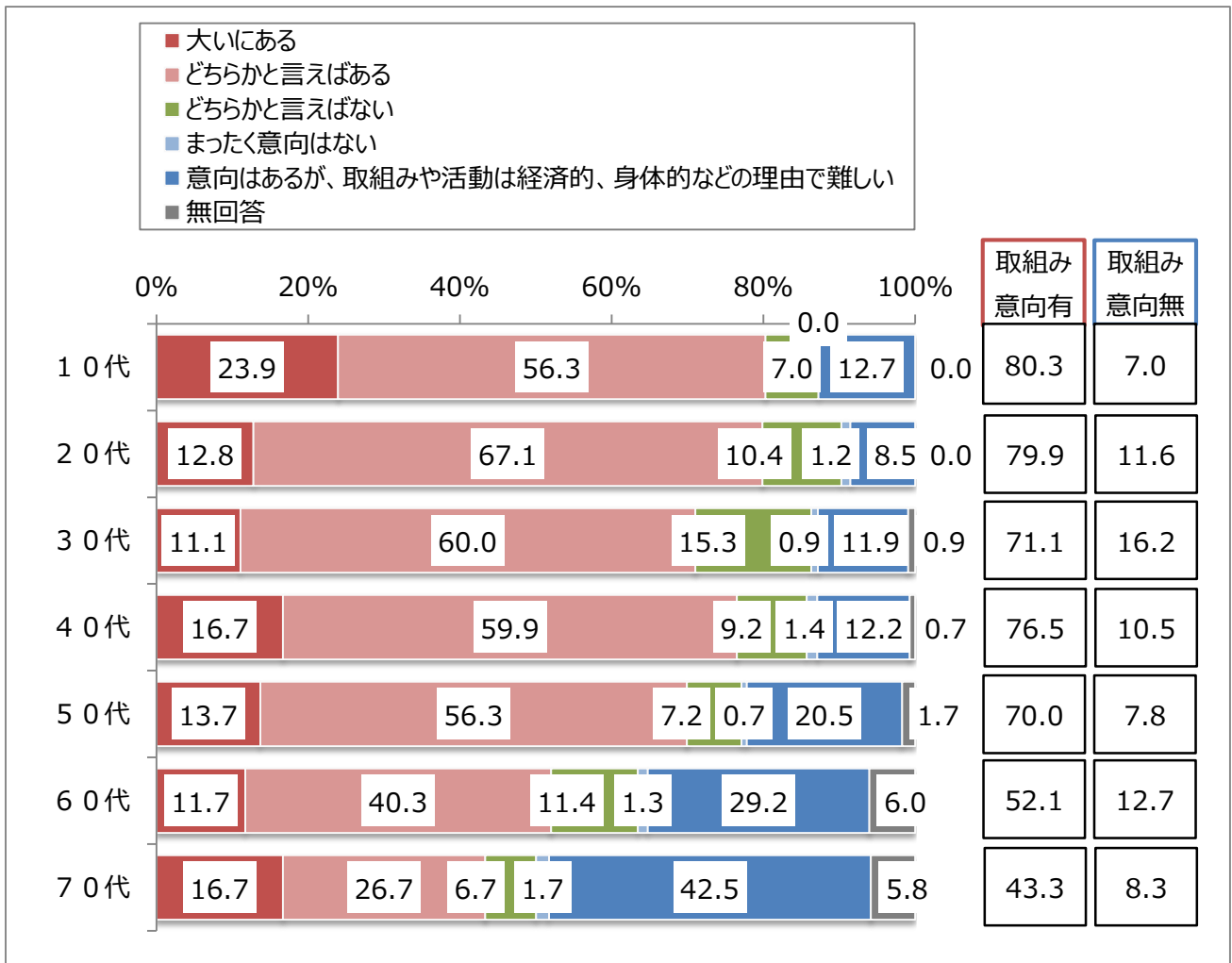
Ⅱ 本調査の結果 第3章 「誰一人取り残さない」社会にむけた取組意向

図表Ⅲ-3-2 「誰一人取り残さない」県民の取組意向 [地域別]

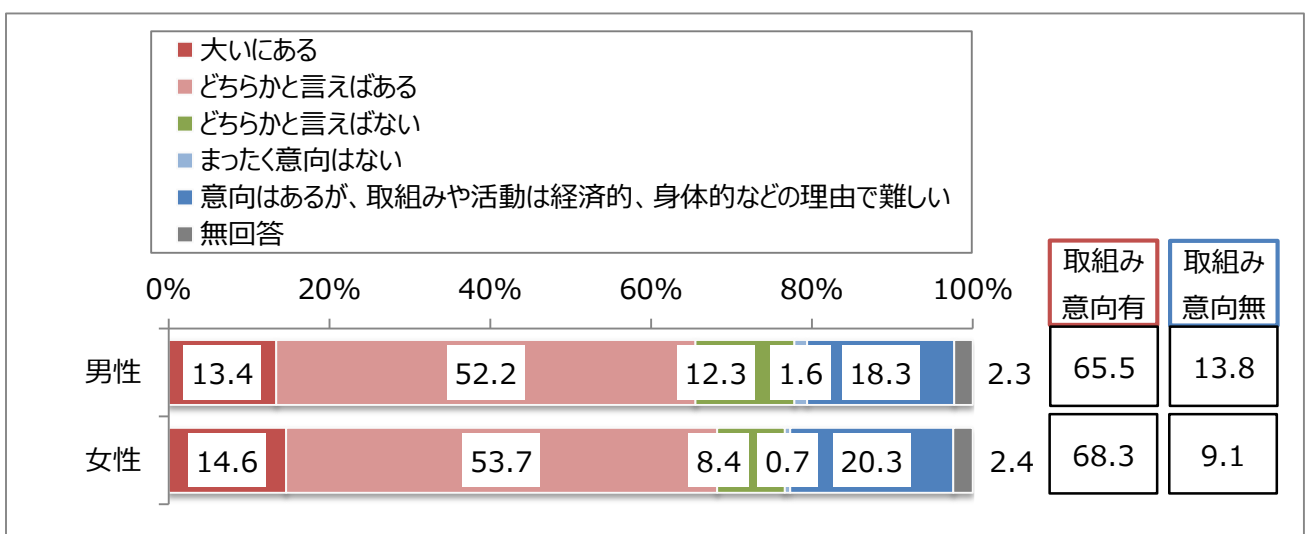


II 本調査の結果 第3章 「誰一人取り残さない」社会にむけた取組意向

図表Ⅲ-3-3 「誰一人取り残さない」県民の取組意向 [年代別]

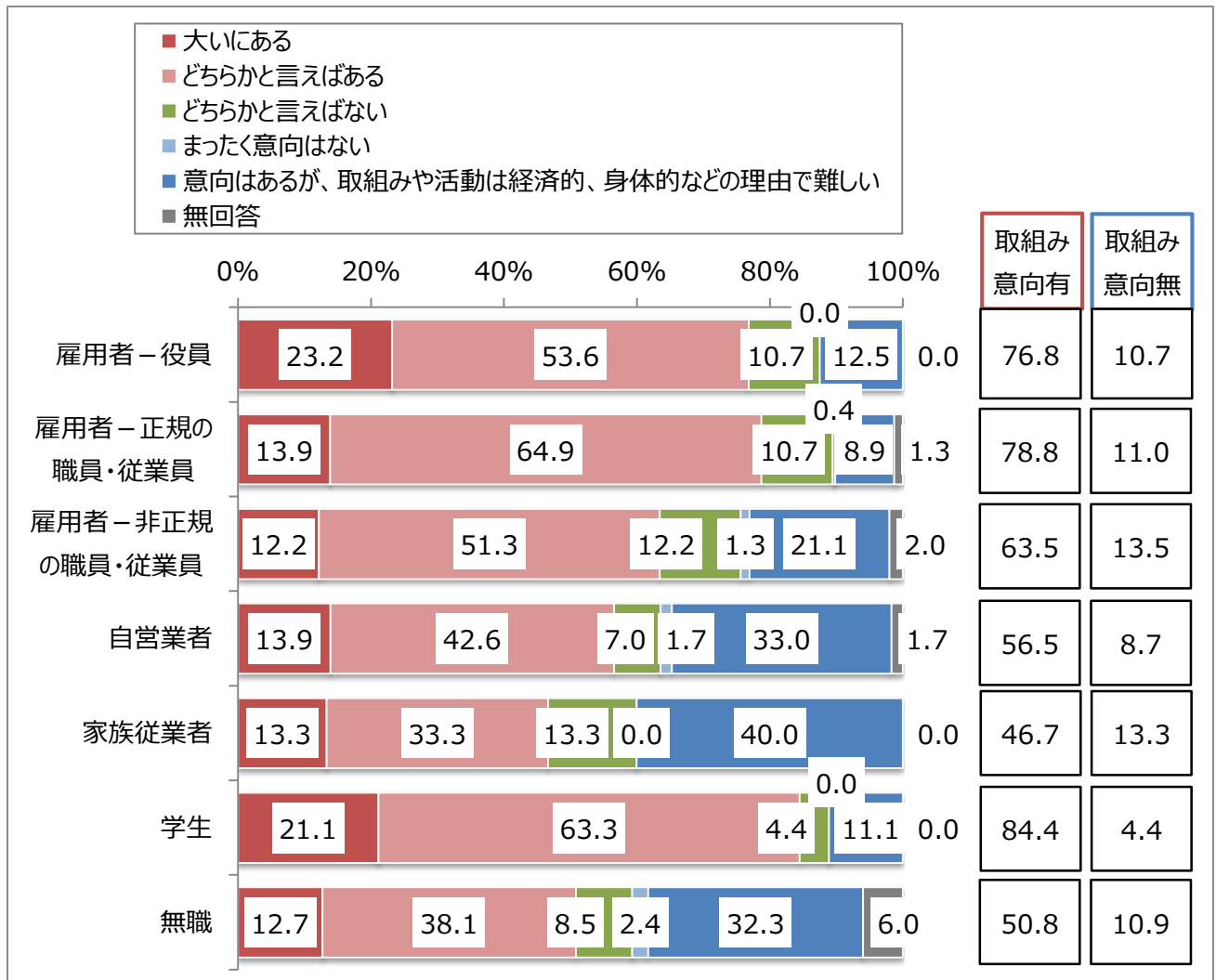


図表Ⅲ-3-4 「誰一人取り残さない」県民の取組意向 [性別]



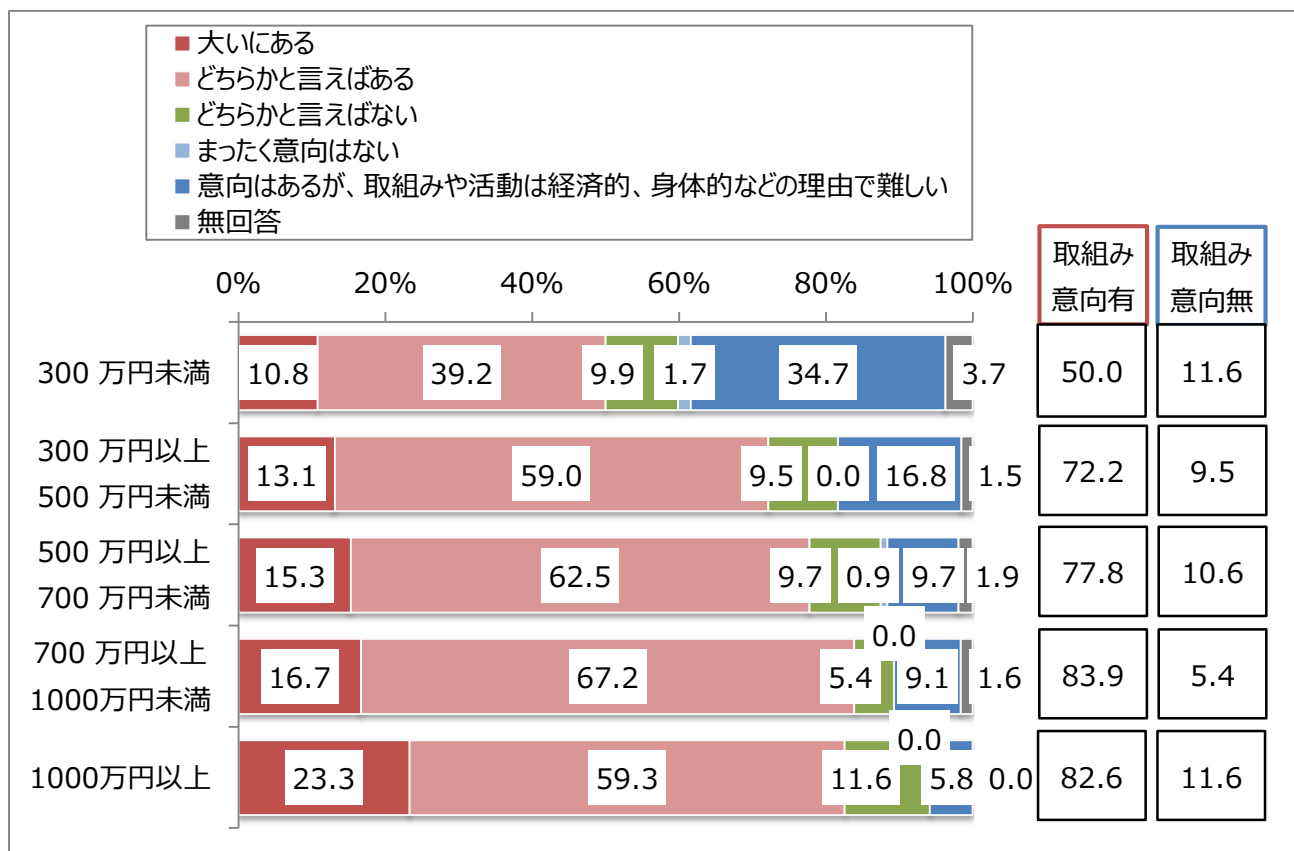
Ⅱ 本調査の結果 第3章 「誰一人取り残さない」社会にむけた取組意向

図表Ⅲ-3-5 「誰一人取り残さない」県民の取組意向〔従業上の地位別〕



II 本調査の結果 第3章 「誰一人取り残さない」社会にむけた取組意向

図表Ⅲ-3-6 「誰一人取り残さない」県民の取組意向 [世帯年収別]



第4章 沖縄らしいSDGsの推進に向けた自由回答

1. 自由回答からみた県民の意見

(1) 17目標別の県民の意見（問10）

沖縄らしいSDGsの推進に向けた県民の意見を件数ごとにカウントし、17目標に分類した。

全体の意見について、「貧困をなくそう」（12.6%）、「質の高い教育をみんなに」（11.2%）が多い意見となる。また、17目標にあてはまらない「その他」の割合は30.5%と高くなっている。

地域別にみると、「貧困をなくそう」の割合は「中部」（15.5%）で最も高く、次いで「宮古」（12.2%）、「南部」（11.8%）となっている。「質の高い教育をみんなに」の割合は「北部」（21.6%）で最も高く、次いで「那覇市」（12.5%）、「宮古」（12.2%）となっている。

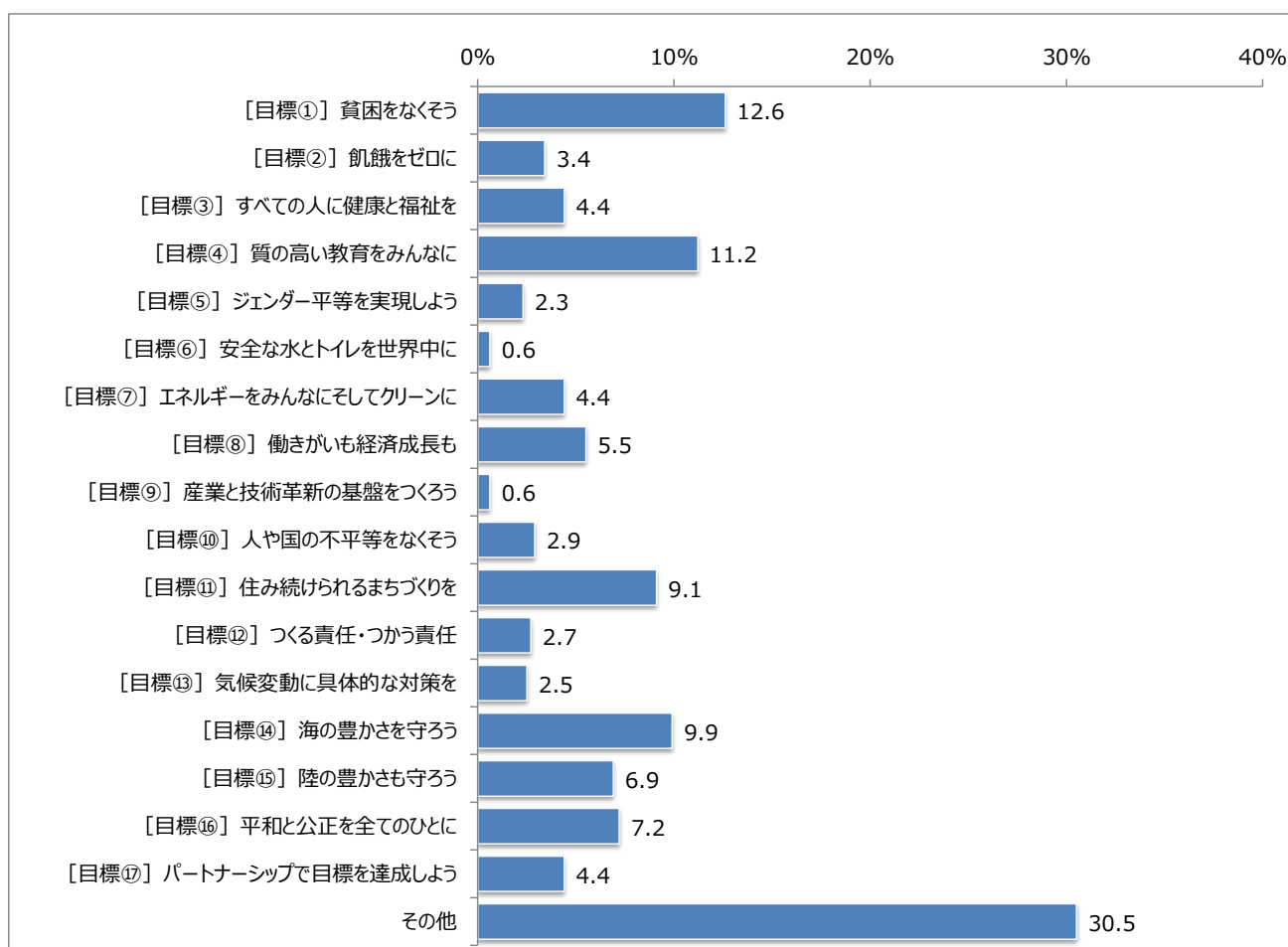
年代別にみると、「海の豊かさを守ろう」と「平和と公正を全てのひとに」の割合は10代（17.9%）が最も高い。

性別にみると、「貧困をなくそう」の割合は女性（15.3%）が男性（8.8%）より6.5ポイント高い。

従業上の地位別にみると、「つくる責任・つかう責任」の割合は家族従業者が57.1%で最も高い。

世帯年収別にみると、「貧困をなくそう」の割合は1000万円以上（29.6%）で最も高く、次いで500万円以上700万円未満（15.4%）、300万円以上500万円未満（14.6%）となっている。

図表□-4-1 17目標別の県民の意向 [全体]



II 本調査の結果 第4章 沖縄らしいSDGsの推進に向けた自由回答

図表□-4-2 17目標別の県民の意向 [地域別] [年代別] [性別]

(%)		① 貧困をなくそう	② 飢餓をゼロに	③ 福祉をすべての人に健康と	④ 質の高い教育をみんなに	⑤ ジェンダー平等を実現しよう	⑥ 安全な水とトイレを世界中に	⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに	⑧ 働きがいも経済成長も	⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
地域別	北部	10.8	2.7	2.7	21.6	-	2.7	8.1	13.5	-
	中部	15.5	2.8	2.8	8.8	2.8	0.6	1.7	5.0	0.6
	那覇市	9.1	5.7	5.7	12.5	-	-	8.0	4.5	-
	南部	11.8	2.2	7.5	11.8	4.3	-	3.2	3.2	-
	宮古	12.2	2.4	4.9	12.2	-	-	12.2	7.3	4.9
	八重山	11.4	5.7	2.9	5.7	5.7	2.9	-	5.7	-
年代別	10代	3.6	-	-	14.3	3.6	-	7.1	7.1	-
	20代	6.9	-	-	10.3	3.4	-	6.9	6.9	3.4
	30代	12.2	4.1	1.4	9.5	1.4	-	-	6.8	-
	40代	15.7	4.6	7.4	13.9	2.8	0.9	4.6	7.4	-
	50代	17.4	4.3	6.5	12.0	-	-	5.4	4.3	-
	60代	7.1	3.6	7.1	8.3	4.8	2.4	4.8	2.4	1.2
	70代	22.6	3.2	-	9.7	-	-	3.2	3.2	-
性別	男性	8.8	3.1	6.2	10.8	2.1	0.5	3.1	6.7	0.5
	女性	15.3	3.6	3.2	11.4	2.5	0.7	5.3	4.6	0.7

(%)		⑩ 人や国の不平等をなくそう	⑪ 住み続けられるまちづくりを	⑫ つくる責任・つかう責任	⑬ 気候変動に具体的な対策を	⑭ 海の豊かさを守ろう	⑮ 陸の豊かさを守ろう	⑯ 平和と公正をすべての人に	⑰ パートナリシップで目標を達成しよう	その他
地域別	北部	-	2.7	2.7	2.7	13.5	5.4	5.4	5.4	24.3
	中部	2.2	7.2	2.2	2.2	9.9	6.6	8.8	3.3	37.0
	那覇市	3.4	5.7	3.4	2.3	8.0	2.3	10.2	2.3	36.4
	南部	3.2	11.8	3.2	4.3	9.7	8.6	5.4	7.5	24.7
	宮古	4.9	17.1	-	2.4	12.2	14.6	-	7.3	17.1
	八重山	5.7	17.1	5.7	-	8.6	8.6	5.7	2.9	20.0
年代別	10代	7.1	7.1	-	-	17.9	10.7	17.9	-	17.9
	20代	1.7	6.9	-	3.4	3.4	6.9	6.9	3.4	37.9
	30代	5.4	8.1	1.4	2.7	8.1	2.7	6.8	2.7	41.9
	40代	3.7	11.1	2.8	0.9	10.2	3.7	5.6	1.9	25.0
	50代	3.3	5.4	5.4	2.2	9.8	4.3	6.5	4.3	33.7
	60代	-	9.5	3.6	6.0	13.1	14.3	4.8	10.7	23.8
	70代	-	19.4	3.2	-	9.7	12.9	12.9	6.5	29.0
性別	男性	2.6	9.8	1.5	2.1	11.3	7.7	6.2	4.1	35.1
	女性	3.2	8.5	3.6	2.8	8.9	6.4	7.8	4.6	27.4

II 本調査の結果 第4章 沖縄らしいSDGsの推進に向けた自由回答

図表□-4-3 17目標別の県民の意向〔従業上の地位別〕〔世帯年収別〕

(%)		① 貧困をなくそう	② 飢餓をゼロに	③ 福祉をすべての人に健康と	④ 質の高い教育をみんなに	⑤ ジェンダー平等を現しよう	⑥ 安全な水とトイレを世界中に	⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに	⑧ 働きがいも経済成長も	⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
従業上の地位	雇用者－役員	9.1	4.5	-	13.6	9.1	4.5	4.5	-	4.5
	雇用者－正規の職員・従業員	12.4	3.4	7.3	10.7	0.6	0.6	5.1	6.2	0.6
	雇用者－非正規の職員・従業員	11.5	3.8	2.9	12.5	2.9	1.0	3.8	4.8	1.0
	自営業者	18.2	6.1	3.0	15.2	3.0	-	-	9.1	-
	家族従業者	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-
	学生	3.1	-	-	15.6	3.1	-	6.3	6.3	-
	無職	17.3	3.1	3.1	8.2	3.1	-	4.1	4.1	-
世帯年収	300万円未満	9.4	3.1	2.3	7.8	2.3	-	4.7	7.8	1.6
	300万円以上500万円未満	14.6	3.6	4.4	8.8	1.5	0.7	2.2	5.8	-
	500万円以上700万円未満	15.4	5.1	5.1	20.5	-	1.3	7.7	7.7	1.3
	700万円以上1000万円未満	13.1	-	6.6	13.1	4.9	-	1.6	-	-
	1000万円以上	29.6	7.4	7.4	22.2	7.4	3.7	3.7	7.4	-
(%)		⑩ 人や国の不平等をなくそう	⑪ 住み続けられるまちづくりを	⑫ つくる責任・つかう責任	⑬ 気候変動に具体的な対策を	⑭ 海の豊かさを守ろう	⑮ 陸の豊かさを守ろう	⑯ 平和と公正をすべての人に	⑰ パートナリシップで目標を達成しよう	その他
従業上の地位	雇用者－役員	-	18.2	-	4.5	-	9.1	-	9.1	31.8
	雇用者－正規の職員・従業員	4.5	9.0	1.1	2.3	10.7	5.6	6.8	4.0	29.9
	雇用者－非正規の職員・従業員	1.9	8.7	2.9	2.9	9.6	2.9	5.8	6.7	33.7
	自営業者	-	3.0	9.1	-	9.1	6.1	12.1	-	36.4
	家族従業者	14.3	-	57.1	-	-	-	14.3	-	14.3
	学生	6.3	12.5	-	-	12.5	9.4	12.5	-	21.9
	無職	1.0	9.2	1.0	4.1	11.2	13.3	7.1	5.1	29.6
世帯年収	300万円未満	0.8	6.3	3.1	-	13.3	11.7	7.8	5.5	30.5
	300万円以上500万円未満	2.9	10.9	5.1	5.8	4.4	5.1	8.8	3.6	32.1
	500万円以上700万円未満	3.8	9.0	2.6	2.6	9.0	6.4	9.0	2.6	26.9
	700万円以上1000万円未満	3.3	14.8	-	1.6	9.8	3.3	3.3	8.2	27.9
	1000万円以上	7.4	-	-	-	3.7	-	-	3.7	33.3

2. テキストマイニングによる共起ネットワーク

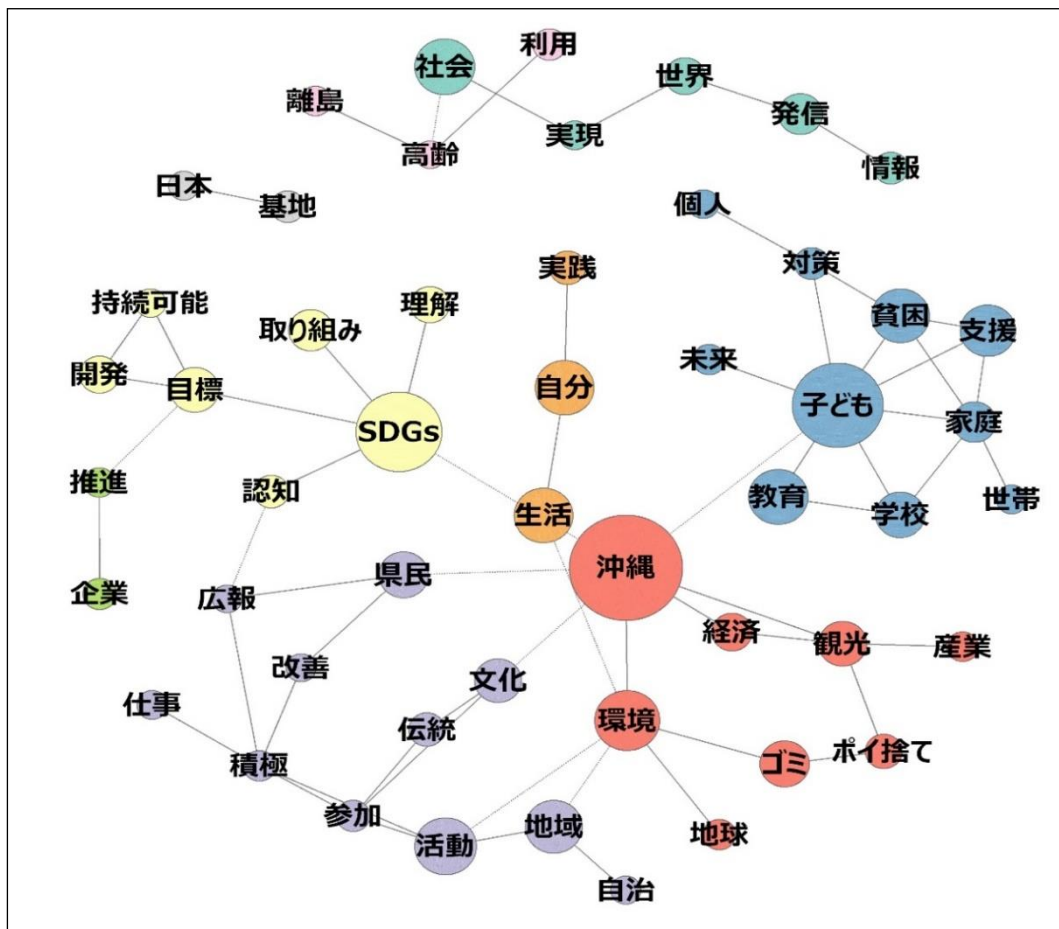
(1) 自由回答からみる県民のSDGs(持続可能な開発目標)に係る共起ネットワーク

自由回答から回答者がSDGsについて、どのような事柄を想起し関連づけ考えているか等、テキストマイニングの共起ネットワーク手法を用いて分析した。共起ネットワーク図とは、テキストデータ内において出現頻度の高い語のうち、出現パターンの類似した語、すなわち共起の程度が強い語を線で結んだネットワーク図である。色別に共起関係があるものが線でつながっており、出現回数の多い語ほど大きい円で表示している。

【特長となるポイント】

1. 「沖縄」「子ども」「SDGs」の語彙の出現数が多い。「沖縄」が起点となって共起ネットワークができています。
2. 「沖縄」からの共起は、観光、経済、産業、環境、ゴミなど沖縄のリーディング産業の共起が認められる。伝統、文化と地域、活動、参加が共起しており「沖縄」における伝統文化等の注視も認められる。
3. 「子ども」からの共起は、貧困、支援、家庭、教育、学校の共起が認められ、県民の注視している課題が浮かび上がっている。
4. 「SDGs」からの共起は、持続可能、開発、理解、認知などSDGs(持続可能な開発目標)の目的や内容の周知が課題となっている。

図表 II - 4 - 4 テキストマイニングによる共起ネットワーク図



※本テキストマイニングは、自由回答に含まれる語句を形態素解析により分解、抽出し、それらの出現頻度、出現類似度などから文章の分析を行う。語と語のつながり関係、段落または文における語の出現パターンの類似性をもとに、文章中におけるそれらの語のつながり関係をネットワーク図として可視化したものである。【参考：福井,阿部「異なる文体における共起ネットワーク図の図的解釈」図学研究 第47巻4号(通巻141号),2013】

第5章 年代別と地域別ターゲティング分析

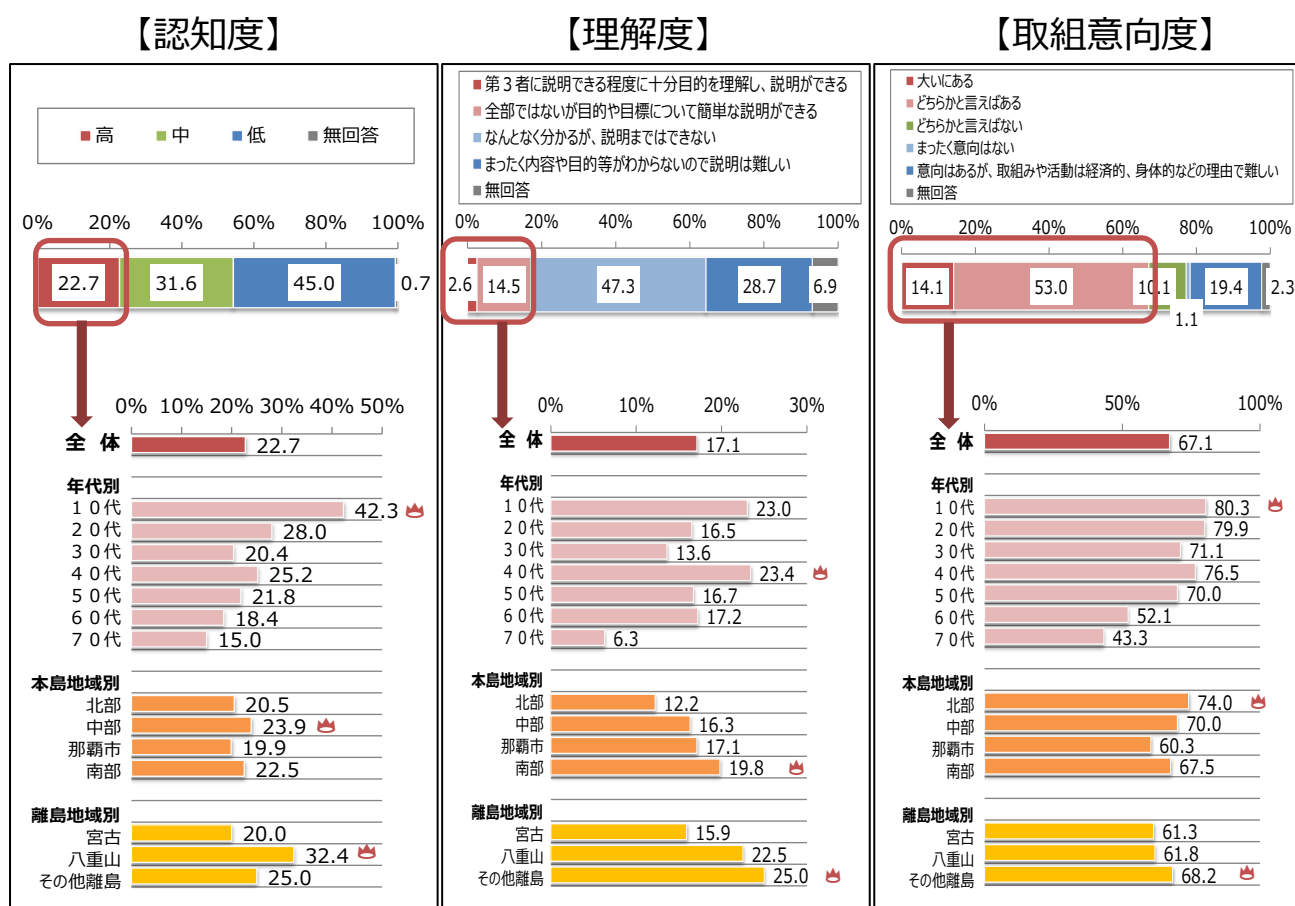
(1) SDGsの認知度・理解度と取組意向による特長及びターゲティング層

SDGsの認知度、理解度及び取組意向の結果を基準に、年代別及び地域別の分析を行った。

【ポイントとなる特長】

- 10代は全体的に認知・理解・取組意向が高く、学校等でESD(持続可能な開発のための教育)・環境教育の着実な実施を推進している等、教育を通じた認知や意識向上が結果としてあらわれている。
- 全体の傾向では、「認知度」(22.7%が高スコア)、「理解度」(17.1%が高スコア)、「取組意向度」(67.1%が高スコア)である。「認知度」が22.7%に対して「理解度」が17.1%と低く、SDGsの取組内容や目的の周知が課題である。なお、「取組意向度」が67.1%と高く、SDGsへの理解が進むことで、行動力につながる事が期待できる。
- 地域別で高い割合は、八重山の「認知度」、その他離島の「理解度」、北部の「取組意向度」である。本島では、那覇市の「認知度」「取組意向度」が最下位となり、中核都市への訴求が必要である。

図表II-5-1 SDGsに関する認知度・理解度・取組意向度 [年代・地域別]



※注釈：「認知度」について、問1～問3の選択肢「はい」を選んだら3点を加重し、「なんとなく聞いた(見た)ことがある」を選んだら2点を加重し、「いいえ」を選んだら1点を加重した。3問を合計し、7～9点を得点した者は認知度「高」、4～6点を得点した者は認知度「中」、1～3点を得点した者は認知度「低」と区分する。「理解度」について、問5の選択肢「第三者に説明できる程度に十分目的を理解し、説明ができる」と「全部ではないが目的や目標について簡単な説明できる」を合わせた結果である。「取組意向度」について、問9の選択肢「大いにある」と「どちらかと言えばある」を合わせた結果である。

※その他離島：北部地域に含まれる(伊江村、伊平屋村、伊是名村)、南部地域に含まれる(渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村、久米島町)離島である。

II 本調査の結果 第5章 年代別と地域別ターゲット分析

年代別

【ポイントとなる特長】

1. ターゲットの観点から年代別の特長を整理すると、10代は既に学校等でSDGsに関する目的や取組等について学習をしているため認知度等が高い傾向である。今後のリーダーとして中心的な年代と位置づけられ、市町村と学校や民間など産官学の取組等が期待される。
2. 開拓ターゲットとして、30代は「認知度」「理解度」が低い、実践したい取組の「今現在」と比較して「今後」の意向の割合が高い。家族形成時期にあるため未来の子どもの社会環境の観点からSDGsについて積極的な目的の理解や取組の事例等の広報が重要である。

メインターゲット

10代

1. SDGsの認知度、理解度、取組意向度

「認知度」42.3% 年代別 1位

「理解度」23.0% 年代別 2位

「取組意向度」80.3% 年代別 1位

2. SDGsに関する情報入手の手段

「その他」（主に学校から）26.9%

「テレビ、新聞、ラジオなどメディア」17.3%

「友人や知人」15.4%

3. 今現在実践している事柄と

今後（も）実践したい事柄

「SNSで嫌がらせを見つけたら、行政等の機関に通報する」

現在 2.8%⇒今後 33.8% (31.0 ㊦ UP)

「フェアトレード商品や認証のある食品を購入」

現在 8.5%⇒今後 33.8% (25.3 ㊦ UP)

「通勤時など公共交通機関の利用を心がける」

現在 14.1%⇒今後 35.2% (21.1 ㊦ UP)

認知度高い

理解度高い

取組意向高い

今後（も）
通勤時など公共交通機関
の利用を心がける

今後（も）
SNSで嫌がらせ
を見つけたら、
行政等の機関
に通報する

今後（も）
フェアトレード商品
や認証のある食品
を購入

開拓ターゲット

30代

1. SDGsの認知度、理解度、取組意向度

「認知度」20.4% 年代別 5位、平均値以下

「理解度」13.6% 年代別 6位、平均値以下

「取組意向度」71.1% 年代別 4位

2. SDGsに関する情報入手の手段

「テレビ、新聞、ラジオなどメディア」44.7%

「インターネットのニュースや、ブログなど」24.3%

「各市町村の広報誌や庁舎内の掲示板など」20.4%

3. 今現在実践している事柄と

今後（も）実践したい事柄

「読み終わった本等の学校やNPO 団体などへの寄付」

現在 6.0%⇒今後 40.0% (34.0 ㊦ UP)

「子ども食堂や孤食になっている子ども達の支援」

現在 3.8%⇒今後 34.0% (30.2 ㊦ UP)

「リサイクルへの取組や実践をおこなう」

現在 34.9%⇒今後 61.3% (26.4 ㊦ UP)

認知度低い

理解度低い

取組意向高い

今後（も）
読み終わった
本等の学校や
NPO 団体など
への寄付

今後（も）
リサイクルへの
取組や実践
をおこなう

今後（も）
子ども食堂や孤食
になっている子ども
達の支援

本島地域別

【ポイントとなる特長】

1. メインターゲットとした「中部」の地域は、「認知度」「取組意向度」が高く、本島において「現在実践している事柄」が高い回答が多い。なお「理解度」がやや低いが、全体的に高いスコアにつき、今後も継続して理解を深め、取組に結び付ける実行可能な訴求が重要である。
2. 開拓ターゲットとして、「北部」は「取組意向度」が最も高い。「認知度」「理解度」は低いが、「今後の実践したい事柄」への意向も高くなっており、SDGsの目指す「目標 12 つくる責任 つかう責任」「目標 16 平和と公正をすべての人に」「目標 11 住み続けられるまちづくりを」など多岐にわたっている。世界自然遺産登録に向け理解を促すことで、取組の可能性が見込める地域である。

メインターゲット

中部

1. SDGs の認知度、理解度、取組意向度

「認知度」 22.5% **本島地域別 1 位**
 「理解度」 16.3% **本島地域別 3 位、平均値以下**
 「取組意向度」 70.0% **本島地域別 2 位**

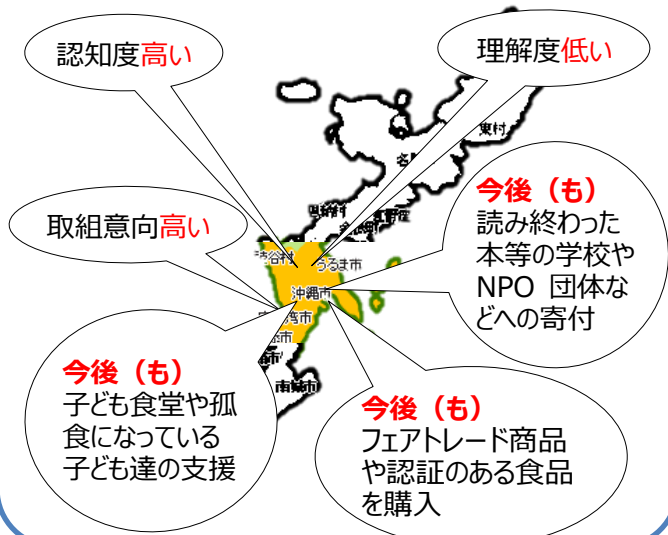
2. SDGs に関する情報入手の手段

「テレビ、新聞、ラジオなどメディア」 52.1%
 「インターネットのニュースや、ブログなど」 23.0%
 「各市町村の広報誌や庁舎内の掲示板など」 15.2%

3. 今現在実践している事柄と

今後 (も) 実践したい事柄

「読み終わった本等の学校や NPO 団体などへの寄付」
 現在 7.1%⇒今後 37.0%(28.9 ㊦ UP)
 「フェアトレード商品や認証のある食品を購入」
 現在 10.4%⇒今後 36.0%(25.6 ㊦ UP)
 「子ども食堂や孤食になっている子ども達の支援」
 現在 8.1%⇒今後 32.0% (23.9 ㊦ UP)



開拓ターゲット

北部

1. SDGs の認知度、理解度、取組意向度

「認知度」 20.5% **本島地域別 3 位、平均値以下**
 「理解度」 12.2% **本島地域別 4 位、平均値以下**
 「取組意向度」 74.0% **本島地域別 1 位**

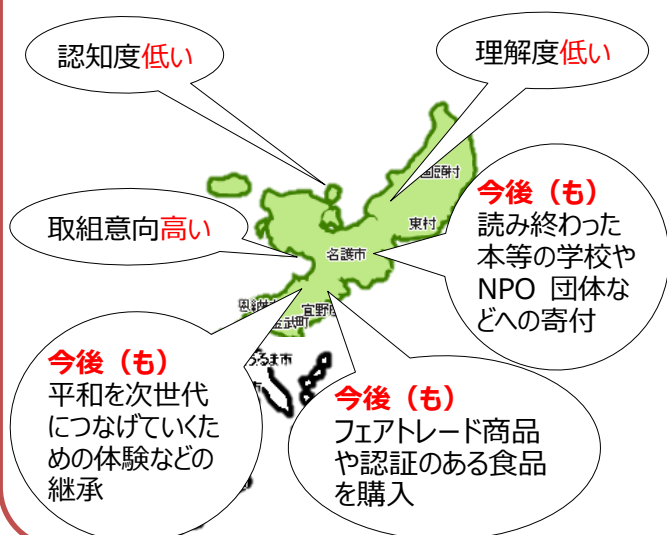
2. SDGs に関する情報入手の手段

「テレビ、新聞、ラジオなどメディア」 53.7%
 「インターネットのニュースや、ブログなど」 17.1%
 「各市町村の広報誌や庁舎内の掲示板など」 12.2%

3. 今現在実践している事柄と

今後 (も) 実践したい事柄

「読み終わった本等の学校や NPO 団体などへの寄付」
 現在 2.7%⇒今後 32.9%(30.2 ㊦ UP)
 「平和を次世代につなげていくための体験などの継承」
 現在 16.4%⇒今後 43.8%(27.4 ㊦ UP)
 「フェアトレード商品や認証のある食品を購入」
 現在 6.8%⇒今後 32.9% (26.1 ㊦ UP)



II 本調査の結果 第5章 年代別と地域別ターゲティング分析

離島地域別

【ポイントとなる特長】

1. 離島では、人口規模が多い「八重山」と「宮古島」での比較をみると、「八重山」の「認知度」が最も高く、「理解度」も高い割合である。なお、「取組意向度」は「宮古島」とほぼ同じ割合であるが、既にSDGsの知識を有している割合が多い点から、取組に向けた実践的な提言が必要である。
2. 開拓ターゲットとして、「宮古島」は離島における比較では「認知度」「理解度」「取組意向度」が全て低い。情報入手の手段の「各市町村の広報誌や庁舎内の掲示板など」が比較的高いことから、自治体発信の広報も有効である。「現在、実践している事項」では「水をこまめに止める」割合が高く、離島における課題が日常生活に浸透しているため、日常生活に相関性がある事項の訴求が効果的と考える。

メインターゲット

八重山

1. SDGs の認知度、理解度、取組意向度

「認知度」 32.4%
 「理解度」 22.5%
 「取組意向度」 61.8%

2. SDGs に関する情報入手の手段

「テレビ、新聞、ラジオなどメディア」 55.0%
 「インターネットのニュースや、ブログなど」 22.5%
 「職場や仕事の関係者」 15.2%

3. 今現在実践している事柄と

今後（も）実践したい事柄

「フェアトレード商品や認証のある食品を購入」
 現在 10.3%⇒今後 33.8% (23.5 ㊦ UP)
 「子ども食堂や孤食になっている子ども達の支援」
 現在 8.8%⇒今後 26.5% (17.7 ㊦ UP)
 「読み終わった本等の学校や NPO 団体などへの寄付」
 現在 10.3%⇒今後 27.9% (17.6 ㊦ UP)

認知度高い

理解度高い

取組意向
低い

今後（も）
子ども食堂や
孤食になって
いる子ども達
の支援

今後（も）
読み終わった本等の
学校や NPO 団体な
どへの寄付

今後（も）
通勤時など公
共交通機関
の利用を心が
ける

開拓ターゲット

宮古島

1. SDGs の認知度、理解度、取組意向度

「認知度」 20.0%
 「理解度」 15.9%
 「取組意向度」 61.3%

2. SDGs に関する情報入手の手段

「テレビ、新聞、ラジオなどメディア」 45.5%
 「各市町村の広報誌や庁舎内の掲示板など」 18.2%
 「インターネットのニュースや、ブログなど」 13.6%

3. 今現在実践している事柄と

今後（も）実践したい事柄

「子ども食堂や孤食になっている子ども達の支援」
 現在 7.5%⇒今後 30.0% (22.5 ㊦ UP)
 「フェアトレード商品や認証のある食品を購入」
 現在 3.8%⇒今後 25.0% (21.2 ㊦ UP)
 「平和を次世代につなげていくための体験などの継承」
 現在 7.5%⇒今後 26.3% (18.8 ㊦ UP)

認知度低い

理解度低い

取組意向
低い

今後（も）
平和を次世代
につなげてい
くための体験な
どの継承

今後（も）
子ども食堂や
孤食になって
いる子ども達
の支援

今後（も）
フェアトレード商品
や認証のある食品
を購入

III. 資料編

1. 調査票及び集計結果

SDGs (持続可能な開発目標) の県民認知度調査

日ごろより県政の推進にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
 沖縄県では、2030年を目途とする基本構想である「沖縄21世紀ビジョン」で描いた県民の皆さまが望む5つの将来像の実現を図るため、平成24年5月15日に「沖縄21世紀ビジョン基本計画」を策定しました。
 今後は、本計画で示した「沖縄らしい優しい社会の構築」と「強くしなやかな自立型経済の構築」を施策展開の基軸として、社会と経済の好循環により本県の自立的・持続的発展につながる取組を推進することが重要です。
 この調査は、沖縄県が推進する持続的発展につながるような社会環境や皆さまの生活の現状をお聞きし、今後の県の施策の検討に役立てるためのものです。
 本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和2年7月吉日 沖縄県

【返信方法】

下記①～③のいずれかの方法でご返信ください。

①返信用封筒

同封の封筒にてご投函下さい。封筒には、お名前の記入・切手は不要です。

②FAX 下記FAX番号までお送り下さい。(表紙1頁から7頁の全て)

FAX番号：098-860-0653

③インターネット/スマートフォン

インターネット上でも本アンケートにご回答いただけます。
 下記アドレスにアクセスし、IDとパスワードを入力後、ログインしてください。
 IDとPWを再入力することで回答の途中でも保存ができます。

【 <https://r10.to/okinawasdgs> 】

ID 番号	
パスワード	



※QRコードからもアンケートページにアクセスできます。

【回答締切】 令和2年8月24日(月) 消印有効

【謝礼】 回答者全員にQUOカード500円分またはお米券500円分をプレゼントします。
 調査票の最後に「謝礼」を申し込むをチェック☑をしていただきます。

※住所・氏名の記入は必要ありません。

当選者への謝礼の発送は、10月頃を予定しております。謝礼の発送をもって当選(有効票)とさせていただきます。

回答が半分以下や謝礼のチェックのみの調査票は無効となり謝礼の対象となりませんので、ご留意願います。

【お問い合わせ】 SDGs県民認知度調査事務局

フリーコール 0120-957-937 (月～金10時～18時)

(株)サーベイリサーチセンター沖縄事務所内 那覇市久茂地3-21-1國場ビル9階

Ⅲ 資料編

※ まずはじめに、あなたご自身のことについておたずねします。あてはまる番号を○で囲んで下さい。

(1) あなたの年齢をお答え下さい。

4.8 15～19歳	9.2 35～39歳	9.2 55～59歳
4.2 20～24歳	9.0 40～44歳	11.5 60～64歳
6.8 25～29歳	10.7 45～49歳	9.6 65～69歳
6.5 30～34歳	10.5 50～54歳	8.0 70～75歳

(2) あなたの性別をお答え下さい。

43.2 男性	56.8 女性	0.0 その他
---------	---------	---------

(3) いま一緒に暮らしているご家族は、次のどれにあたりますか。
ご家族全員について、あてはまる番号をすべて○で囲んでください。

9.5 いない（1人世帯）	24.7 父 母
62.1 配偶者	1.3 祖父母
50.7 子 供	12.5 兄弟姉妹
1.8 孫	1.9 その他（ ）
0.3 無回答	

(4) あなたのお仕事についてお伺いします

(4-1) あなたの従業上の地位は次のどれにあたりますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んで下さい。

3.8 雇用者－役員（経営者を含む）	}	(4-2)から回答
37.1 雇用者－正規の職員・従業員		
20.4 雇用者－非正規の職員・従業員（契約社員や派遣社員を含む）		
7.7 自営業者（家庭内職者を含む）		
2.0 家族従業者		
6.0 学生	}	(5)から回答
22.2 無職（年金生活者、主夫、主婦を含む）		
0.9 無回答		

1～5に○をつけた方は(4-2)へ

6、7に○をつけた方は(4-2)には回答せず(5)へ

(4-2) あなたの職業は、次のどれにあたりますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んで下さい。

- 11.2 管 理 職（課長以上の会社員または公務員、会社役員など）
- 23.0 専門的・技術的職業（技術者、教員、医師、作家など）
- 22.6 事 務 職（一般事務、営業職など）
- 25.9 販売・サービス・保安職（小売店主、販売店員、介護職、理容師、旅館主、ビル管理、保安関係従業者など）
- 4.0 農 林 漁 業
- 9.4 生産・輸送・建設・労務職（生産工程作業員、修理工、タクシー運転手、大工など）
- 3.4 そ の 他
- 0.6 無回答

(5) あなたは結婚していますか。※既婚については事実婚も含みます。

- 26.5 未婚
- 63.2 既婚、配偶者有り（現在、夫または妻がいる）
- 8.5 既婚、配偶者と離死別（現在、夫または妻と離死別している）
- 1.7 無回答

(6) あなたのお住まいはどれになりますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んで下さい。

- 57.4 持 家（一戸建）
- 3.0 社宅・公務員住宅
- 6.8 持 家（マンション、共同住宅など）
- 1.6 間借り、下宿
- 25.1 民間の借家（民営のアパートなど）
- 0.3 すみこみ、寄宿舍、独身寮
- 3.9 公営の借家（県営・市町村営団地など）
- 0.9 その他（ ）
- 1.1 無回答

(7) あなたは沖縄県以外のところで住んでいたことがありますか。住んでいたことがあればその年数をお答え下さい。

- 48.3 ずっと沖縄県に住んでいる
- 7.6 5～10年未満
- 13.5 2年未満
- 11.1 10年以上
- 17.9 2～5年未満
- 1.5 無回答

(8) 家族全員の年間収入は、およそどのくらいになりますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んで下さい。

- 4.5 100万円未満
- 4.9 600万円以上700万円未満
- 11.8 100万円以上200万円未満
- 5.4 700万円以上800万円未満
- 14.8 200万円以上300万円未満
- 4.3 800万円以上900万円未満
- 14.5 300万円以上400万円未満
- 2.7 900万円以上1,000万円未満
- 11.5 400万円以上500万円未満
- 5.8 1,000万円以上
- 9.6 500万円以上600万円未満
- 9.0 わからない
- 1.2 無回答

Ⅲ 資料編

※SDGsの認知状況についてお聞きします。あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

問1 (全員回答)「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」=Sustainable Development Goals (サステイナブル・ディベロップメント・ゴールズ)という言葉聞いたことがありますか。

18.9 はい 14.5 なんとなく聞いたことがある 65.5 いいえ 1.1 無回答

問2 (全員回答)「持続可能な開発目標」という言葉を聞いたことがありますか。

19.6 はい 22.3 なんとなく聞いたことがある 57.2 いいえ 0.9 無回答

問3 (全員回答)下記のどちらかのロゴを見たことがありますか。

23.4 はい 19.0 なんとなく見たことがある 56.7 いいえ 0.9 無回答



【SDGs ロゴA】



【SDGs ロゴB】

問1～3の回答が全て「いいえ」の方は問7から回答してください。

問1-3のいずれかで「1. はい」「2. なんとなく聞いた/見たことがある」と回答した方全員

問4 SDGs(エスディー・ジーズ)または日本語訳では「持続可能な開発目標」についてどの程度理解していますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

2.6 第三者に説明できる程度に十分目的を理解し、説明ができる
14.5 全部ではないが目的や目標について簡単な説明ができる
47.3 なんとなく分かるが、説明まではできない
28.7 まったく内容や目的等がわからないので説明は難しい 6.9 無回答

問5 「SDGs(エスディー・ジーズ)」または「持続可能な開発目標」について、あなたはどこで情報を得ましたか。あてはまる番号をいくつでも○で囲んで下さい。

50.1 テレビ、新聞、ラジオなどメディア
16.5 各市町村の広報誌や庁舎内の掲示板など
6.5 SNS(LINE、フェイスブック、ツイッターなど)
19.6 インターネットのニュースや、ブログなど
15.0 職場や仕事の関係者
6.9 友人や知人
10.2 その他 ()
11.3 情報入手した場所はよく覚えていない 7.7 無回答

問6 「SDGs(エスディージーズ)」や「持続可能な開発目標」と呼ばれている世界共通の目標を達成するためのスローガンがあります。

あなたは『誰一人取り残さない』というスローガンを聞いたことがありますか。

25.7 はい 32.6 なんとなく聞いたことがある 38.0 いいえ 3.8 無回答

※「誰一人取り残さない」社会とは、全ての人々にとってよりよい、持続可能な未来を築くため、貧困、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面している地球規模の課題解決を目指します。2030年までに17の目標を設定し、私たちが暮らす社会で「誰一人取り残さない」ような取組と実践が求められています(参考：国際連合広報センター)。

※あなたの日常生活についてお聞きします。あてはまる番号を○で囲んでください。

問7 (全員回答) 「誰一人取り残さない」社会にむけて、次世代にわたり沖縄の社会生活、文化、伝統、環境などを維持・改善または発展させていくために、あなたが今現在、日常生活で実践している事柄について、いくつでもあてはまる番号を○で囲んで下さい。

- 9.2 フェアトレード商品や認証のある食品を購入※1
- 6.8 子ども食堂や孤食になっている子ども達の支援
- 57.4 人間ドックなど定期的な健康診断
- 7.1 読み終わった本等の学校やNPO団体などへの寄付
- 42.3 パワーハラスメントやドメスティックバイオレンス(DV)などに気をつける
- 65.6 シャワー、食器洗い、顔や手を洗う時など、水をこまめに止める
- 78.5 電気をつけっぱなしにしない
- 10.3 悩みを抱えている職場での相談や紹介先を教える
- 4.4 新しいテクノロジーなどのノウハウを教えたり発信する
- 3.4 SNSで嫌がらせを見つけたら、行政等の機関に通報する※2
- 23.9 安全に暮らせる地域のため自治会に入っている
- 46.7 リサイクルへの取組や実践をおこなっている
- 8.4 通勤時など公共交通機関の利用を心がけている
- 82.0 エコバッグの持参(海洋プラスチックゴミの削減)
- 93.9 ごみのポイ捨てをしない
- 11.3 平和を次世代につなげていくための体験などの継承
- 18.6 模^も合^{あい}などで連帯し、新しい活動を行っている
- 2.6 その他 ()
- 1.1 無回答

※1 フェアトレード：開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。

※2 SNS：登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのことです。

Ⅲ 資料編

問 8 (全員回答) 「誰一人取り残さない」社会にむけて、次世代にわたり沖縄の社会生活、文化、伝統、環境などを維持・改善または発展させていくために、あなたが今後(も)、日常生活で実践したい事柄について、いくつでもあてはまる番号を○で囲んで下さい。

- 31.3 フェアトレード商品や認証のある食品を購入※1
- 29.2 子ども食堂や孤食になっている子ども達の支援
- 62.5 人間ドックなど定期的な健康診断
- 32.6 読み終わった本等の学校やNPO団体などへの寄付
- 51.1 パワーハラスメントやドメスティックバイオレンス(DV)などに気をつける
- 79.6 シャワー、食器洗い、顔や手を洗う時など、水をこまめに止める
- 83.2 電気をつけっぱなしにしない
- 22.1 悩みを抱えている職場での相談や紹介先を教える
- 11.6 新しいテクノロジーなどのノウハウを教えたり発信する
- 15.2 SNSで嫌がらせを見つけたら、行政等の機関に通報する※2
- 30.9 安全に暮らせる地域のため自治会に入る
- 64.9 リサイクルへの取組や実践をおこなう
- 20.0 通勤時など公共交通機関の利用を心がける
- 85.6 エコバッグの持参(海洋プラスチックゴミの削減)
- 87.4 ごみのポイ捨てをしない
- 28.8 平和を次世代につなげていくための体験などの継承
- 26.1 ^{も、あい}模合などで連帯し、新しい活動を行う
- 2.0 その他 ()
- 1.9 無回答

※1 フェアトレード：開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。

※2 SNS：登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのことです。

問 9 (全員回答) 「誰一人取り残さない」社会にむけて、社会生活、文化、伝統、環境などを維持/改善または推進させていくために、あなたはどの程度取組みや活動をしていく意向がありますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- 14.1 大いにある
- 10.1 どちらかと言えない
- 53.0 どちらかと言えはある
- 1.1 まったく意向はない
- 19.4 意向はあるが、取組みや活動は経済的、身体的などの理由で難しい
- 2.3 無回答

問10 (全員必須回答) 沖縄らしいSDGs(持続可能な開発目標)を進めていくためにご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

【謝礼のご要望】最後までご回答ありがとうございました。
謝礼をご希望の方は、以下の1つにチェックを入れてください。

※チェックがない場合は、謝礼をご希望されないとして、取り扱いをさせていただきます。
※両方にチェックがある場合は、QUOカードを優先し発送させていただきます。

QUOカード(500円分)

お米券(500円分)

【補足】住所・氏名は記載頂かなくて結構です。調査票の1ページのID番号にて、回答者の個人情報を厳重に管理し、本調査での個人情報は調査票の発送及び謝礼の発送のために使用いたします。

この調査は、今後の県の施策の検討に役立ててまいります。
調査にご協力いただきありがとうございました。

2. 回答者への補助資料

やってみよう！SDGs 実践度チェック

～私たちが暮らす地球の豊かさを守るため～

- ★地球で暮らす私たちが、日々行っていることが、今後の地球を守り、次世代の豊かな暮らしにつなげていくことに貢献しています。
- ★SDGsの17の項目は、世界が一丸となり全ての人々の暮らしがより豊かに、平和かつ公正な社会になるように、2015年に国際機関(国連)が主導で、各国の首長、市民社会、企業などが考えて目標を決定しました。
- ★以下のチェックシートを活用すると、普段の私たち何気ない行動が、実はSDGsを実践していることが分かってくるかもしれません。

チェック項目		実践している
1. 貧困をなくそう	<ul style="list-style-type: none"> ・募金や食料品の提供 ・フェアトレード商品や認証のある食品を購入※1 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2. 飢餓をゼロに	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂や孤食になっている子ども達の支援 ・ひとり親への生活、相談など支援 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3. すべての人に健康と福祉を	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な健康診断 ・補助事業や福祉サービスの利用 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4. 質の高い教育をみんなに	<ul style="list-style-type: none"> ・学習場所や学習の支援 ・学校教材費など支援 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5. ジェンダー平等を実現しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーハラスメントやドメスティックバイオレンスなどに気をつけている 	<input type="checkbox"/>
6. 安全な水とトイレを世界中に	<ul style="list-style-type: none"> ・離島での水の無駄づかいに気をつけている ・環境に配慮したリサイクル紙の利用 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通を積極的に利用 ・エアコンの温度を28度に設定 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
8. 働きがいも経済成長も	<ul style="list-style-type: none"> ・悩みを抱えている職場での相談や紹介先を教える 	<input type="checkbox"/>

チェック項目		実践している
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	<ul style="list-style-type: none"> 新しいテクノロジーなどのノウハウを教えたり、発信する 	<input type="checkbox"/>
10. 人や国の不平等をなくそう	<ul style="list-style-type: none"> 国籍や言葉、肌の色の違いでも態度や対応は同じ 	<input type="checkbox"/>
11. 住み続けられるまちづくりを	<ul style="list-style-type: none"> 安全に暮らせる地域のためリーダーやコミュニティの仲間になる 	<input type="checkbox"/>
12. つくる責任・つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> リサイクルへの取り組みや実践 使い捨ての商品の購入を減らす 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
13. 気候変動に具体的な対策を	<ul style="list-style-type: none"> 排気ガスが少ないエコカーなどを利用 公共交通機関の利用 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
14. 海の豊かさを守ろう	<ul style="list-style-type: none"> エコバッグの持参 (プラスチックのごみを減らす) マイカップなど持参 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
15. 陸の豊かさもまもろう	<ul style="list-style-type: none"> ごみのポイ捨てはしない 生物資源を無許可で採取しない 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
16. 平和と公正を全てのひとに	<ul style="list-style-type: none"> 平和を次世代につなげていくための体験などの継承 SNS などインターネットなどで平和や公正な社会のために発信する 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
17. パートナーシップで目標を達成しよう	<ul style="list-style-type: none"> 文化や言葉の違いを超えた人とのつながりがある もあい 模合などで連帯し、新しい活動を実践する 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

※1 フェアトレード：開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。



 あなたと世界はつながっています！

 自分のこととして、私たちの地球、そして沖縄をより豊かにしていきましょう！

SDGs に係る沖縄県民認知度調査報告書 (令和 2 年 8 月調査)

発 行 令和 3 年 1 月

委託者 沖縄県企画部企画調整課

発行者 株式会社サーベイリサーチセンター
